



だから、あなたがたは行って、すべての国をわたしの弟子にしなさい。
彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼（バプテスマ）を受け、
あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。
わたしは世の終わりまで、いつまでもあなたがたと共にいる。



三育学院カレッジ神学科





「そして、御国のこの福音はあらゆる民への証しとして、全世界に宣べ伝えられる。それから、終わりが来る」
マタイによる福音書 24 章 14 節

アドベンチスト教会の使命は、イエス・キリストの再臨直前の終末時代に、キリストの福音を全世界に宣べ伝えることです。この日本も例外ではありません。たとえ宣教困難と言われる国であっても、この日本に住む人々にも救いの福音は伝えられなければならないのです。

いま日本人の心を知り、日本人の心に届く言葉で福音を説く牧師が求められています。聖書のみ言葉を日本語で深く思索し、日本人の魂を揺さぶる力ある日本の言葉で、しかも易しく福音の奥義を語る宣教者が求められています。聖霊に満たされ知恵に満ち評判の良い宣教者が求められています。その意味で日本教団は、新しく生まれ変わった三育学院カレッジ神学科に期待しています。ここから日本の終末の大収穫に貢献するキリストの使徒が輩出されると信じるからです。

高き志のある若きアドベンチストが、この宣教の道に献身されることを心から歓迎し、期待しております。

セブンスデー・アドベンチスト教団
総理 島田 真澄



三育学院カレッジ神学科の志望者は SDA 青年、そして広島三育高校の皆様です。皆様は、これからの日本伝道のために必要とされています。教会の皆様は、福音宣教完結のために、そして主の再臨を早めるために SDA 青年である皆様が献身されるのを期待し祈っています。

親愛なる皆様、神様は皆様が神の働き人となるのを願っています。日本は、素晴らしい国です。多くの働くべき場所があります。しかし、働き人が少ないのです。毎年牧師の先生が引退されています。イエス・キリストは、皆様が福音のために献身されるよう招いておられます。

教会そして高校の先生にお願いいたします。世の終わりのこの時に、イエス・キリストは、皆様に将来を最も期待される青年たちをイエス・キリストの伝道者として、またメッセンジャーとして神学科に送られることを期待されています。そうです！皆様は、もっとも素晴らしい青年たちを主の福音のために選び、送り出すという使命を主から与えられているのです。

皆様の上に主イエス・キリストの豊かな祝福がありますようお祈り致します。

三育学院カレッジ
神学科学科長 Hong Pal Ha, Ph.D

MOTTO : MISSION FIRST

主イエスの宣教命令に従い、終わりの時代における福音宣教の働きを力強く実践する人材を育成する。

教育目標

1. 深い聖書理解に基づいて思考し行動する伝道者の育成
2. SDA 信仰とその使命に生きるリーダーシップとビジョンに富んだ伝道者の育成
3. 伝道・牧会そして教育における実践能力の優れた伝道者の育成
4. 教会員と社会そして児童・生徒に対するコミュニケーション能力の高い伝道者の育成
5. グローバルコミュニティーである SDA 教会、教育機関における伝道者として英語でコミュニケーションできる人材の育成

特徴

「だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にいなさい。」

マタイによる福音書 28 章 19 節

このイエス・キリストの宣教命令を、教会のみならず社会の様々な分野において担う人材を育てるために、1 年次の一般教養の学びから信仰を培い将来の使命に備えるための準備をします。

さらに専門分野の学びでは、これまでの聖書やアドベンチストの信仰を学ぶクラスに加えて、学んだことを実践する実習科目がこれまで以上に充実しており、それぞれの賜物と将来の目標に合わせた牧会や伝道の経験を積むことができます。

三育学院沿革

- 1896 (明治 29) 年 SDA の宣教活動開始。ウイリアム・C・グレンジャー宣教師来日。2 年後、東京麻布に「芝和英聖書学校」開校。
- 1914 (大正 3) 年 「日本伝道学校」設立。(東京都豊多摩郡杉並村字天沼 171)
- 1919 (大正 8) 年 東京荻窪に「天沼学院」開校。小学、中学、高等部を併設。
- 1926 (大正 15) 年 千葉県袖ヶ浦市に男子部移転、名称を「日本三育学院」とする。天沼学院は「日本三育女学院」と改称。
- 1943 (昭和 18) 年 キリスト教信仰のゆえに治安維持法違反の容疑で、特高警察により院長以下主要教員が検挙・連行。女学院ともに閉鎖。
- 1947 (昭和 22) 年 日本三育学院再開、翌年、「財団法人日本三育学院」に改組し、「日本三育学院神学校」と称する。中学校・高等学校併設、1950(昭和 25) 年に小学校併設。東京衛生病院看護婦学校再開。
- 1951 (昭和 26) 年 日本三育学院神学校は「学校法人三育学院」に変更。
- 1953 (昭和 28) 年 「日本三育カレッジ」と改称。神学科、伝道科、教育学科、セクレタリー科を設置。
- 1971 (昭和 46) 年 「三育学院短期大学」を開設し、英語学科の設置。
- 1974 (昭和 49) 年 「東京衛生病院看護学院」をカレッジに移管し、「三育学院カレッジ看護学科」と名称変更。
- 1976 (昭和 51) 年 専修学校発足に伴い、カレッジを「専門学校三育学院カレッジ」と改称。キリスト教学科(のち神学科に改称)、教育学科(のちキリスト教教育学科に改称)、医療専門課程看護学科の三科を設置。
- 1977 (昭和 52) 年 中学校・高等学校は広島に移転、「広島三育学院」となる。
- 1978 (昭和 53) 年 専門学校・短期大学は千葉県袖ヶ浦市より夷隅郡大多喜町久我原に移転、小学校は千葉県市原市に移転、「光風台三育小学校」となる。
- 1987 (昭和 62) 年 カレッジをキリスト教学科とキリスト教教育学科に改編、看護学科は短期大学看護学科に改組転換。
- 2001 (平成 11) 年 大河平記念校舎竣工。
- 2008 (平成 20) 年 三育学院大学開学、看護学部看護学科を設置。
- 2015 (平成 26) 年 カレッジを改組 キリスト教教育学科を神学科に併合。

COURSE OUTLINE & FACULTY: コース概要・教員紹介

リーダーシップとビジョンに富んだ伝道者を育成する。

■ 4年コース 神学専攻

教会や様々な分野で伝道者として献身する人材を育成するコース

4年間を通して、神学の主要な4分野を学ぶことで、牧師や伝道者としての基礎的な知識を身につけ、アドベンチストとしての信仰を培います。また教会や様々な伝道実習を通して、学んだことを実践し経験を積むことにより実践力を養います。

4年間のコースを修了することにより、アドベンチストの認証評価機構より4年間の大学課程を修了した者に授与されるBA (Bachelor of Arts degree 文系学士) を取得することができます。また、3400単位時間の学びを修了することにより、高度専門士の称号が与えられます。高度専門士は大学を卒業したものと同等の学力があると見なされ、国内大学院への進学の道も開けます。

■ 2年コース キリスト教学専攻

アドベンチスト信仰の基礎を学び、留学やSDA関連機関、あるいは将来の働きの準備として信仰を培うコース

2年間のコースを終了することにより、アドベンチストの認証評価機構より2年間の短大過程を修了した者に授与されるAA (Associate of Arts 文系準学士) を取得することができます。

■ 1年コース キリスト教教育専攻

三育の初等・中等教育機関で働く教職員(教員免許所持者)を対象とした1年間の研修コース

このコースは、SDA教育伝道者に求められる資質と能力を更に磨き伸ばすためにデザインされています。このコースを修了することにより、SDA教団教員認定課程修了証が授与されます。

■ 担当教員一覧

職位/職責	氏名	学位	担当分野	担当クラス
学校長	東出 克己	神学博士	実践神学	礼拝、説教学
学科長	ハ ホンパル	哲学博士	聖書神学	新約概論、新約釈義
教授	近藤 光顕	牧会学修士	実践神学	牧会学、伝道学
教授	里内 勝己	宗教学修士	聖書神学	旧約概論、旧約釈義
教授	森 祐二	教育学修士	三育教育	三育教育原理、信仰と教科の統合
助教	長谷川 徹	牧会学修士	組織神学	アドベンチストの信仰

CURRICULUM: カリキュラム

聖書に基づいて思考し行動する伝道者を育成するカリキュラム

コース体系

「神のみかたちにかたどってつくられた人間のひとりびとりに、創造主の能力に近い能力—個性、すなわち思考し行動する能力がさずけられている。この能力が発達してはじめて、人は、責任を負う者となり、事業の指導者となり、他人に感化を及ぼす者となる。この能力を発達させること、すなわち青年たちが、ただ単に他人の思想を反映する者とならないで、自ら思考する者となるように、彼らを訓練することが真の教育の働きである。」E.G. ホワイト著 「教育」p.6,7

三育の神学教育の目標は、神の意志を求めて聖書と格闘することによって得られた真理を生活の中で実践することにより、自ら思考し行動する人材を育てることにあります。そして、神学科で学んだ学生の皆様が、神の愛を土台として人々に仕え、福音を宣べ伝える人となることを願いとしています。このために基礎科目、聖書言語、そして4つの神学分野の学びがあります。

キリスト教教育専攻1年コースでは「三育教育を担う教職員として、教育伝道に召された使命感を持ち、聖書を土台とした教育原理とその実践方法を学び、教育現場での諸活動を通して神と人に奉仕する人物」を育てることを目標にします。

カリキュラム

基礎科目: 視野を広げ、専門的な学びのための準備となる学びです。

英語、国語、心理学、社会学、生物学、日本国憲法、キリスト教概論など

聖書言語: 聖書を言語で学ぶことにより、より深く豊かに聖書を理解するための聖書言語の学びです。

ギリシャ語I・II、ヘブライ語I・II

聖書神学: 聖書を解釈するために、聖書の基礎的な知識と釈義の手法を身につけ、聖書を通して神が何を語っておられるのかを探求します。

旧約概論、新約概論、旧約釈義、新約釈義など

組織神学: 聖書に示されている真理を探求し、より論理的に提示することを目的とした学びです。アドベンチストの信仰を体系的に学び、人々に福音を伝えるための準備となります。

アドベンチストの信仰I・II・III、キリスト教倫理など

歴史神学: キリスト教やSDA教会の歴史について学び、教会の歴史を通してなされた神の働きを心にとめ、これまで教会が培ってきた信仰とその実践の豊かな資産を学びます。

キリスト教史、SDA史、E.G. ホワイト研究、キリスト教倫理学など

実践神学: 上記3つの神学分野の学びも踏まえて、神の救いの働きに参加する教会や伝道といった信仰実践について学びます。

牧会学、伝道学、説教学、礼拝学、教会成長学、クリスチャンリーダーシップなど

実習: 四つの神学分野の学びを教会、伝道の現場で実践し、経験を通して実践力を養います。

教会実習、各種伝道実習(文書伝道、児童伝道、青年伝道、聖書研究、海外宣教実習など)

三育教育科目: 聖書を土台とした三育教育の原理とその実践方法を学びます。

三育教育原理、三育教育史、信仰と教科の統合など



牧師への道

■ 1年目 主に基礎教養科目

必修

英語、国語、心理学、社会学、人間関係論、生物学、情報科学、キリスト教概論など

選択

経済学、聖歌隊、絵画鑑賞論、物理学、統計学、日本国憲法、ボランティア活動論など

■ 2年目 主に神学基礎科目

神学緒論、信仰実践概説、新約概論、旧約概論、ギリシャ語Ⅰ、旧約釈義、新約釈義、ダニエル書、黙示録、アドベンチストの信仰Ⅰ・Ⅱ、キリスト教史、SDA教会史、礼拝学、牧会学概論、伝道学概論、文書伝道実習など

■ 3年/4年目 神学科目と実習

ギリシャ語Ⅱ、ヘブライ語Ⅰ・Ⅱ、旧約釈義、新約釈義、アドベンチストの信仰Ⅲ、キリスト教倫理学、説教学、牧会学演習、牧会カウンセリング、クリスチャンリーダーシップ、教会成長学、伝道学各論(児童、青年、少年、健康など)、牧会実習、各種伝道実習(児童、青年、チャプレン、海外宣教など)卒業論文

※4年間を通してアセンブリー(理念教育)と労作教育があります。

牧師を目指す人は、4年次に教団に志願書を提出し、牧師インターン面接を受けます(10月頃)。採用になると約2年間インターンとして教会で働きます。その後牧師としての経験を積み、教団より按手礼牧師として承認されると、全的に権能を授与された牧師として働くことができます。



信徒の伝道者として (SDA 機関・教会で奉仕することを目指すコース)

■ 信徒の伝道者として、SDA 機関、教会で奉仕することを目指すコース

教養科目、基礎的な聖書の学びは共通ですが、3、4年次、それぞれの賜物と将来の目標に合わせた伝道科目と実習を選択することができます。



もし私が思い描いて、望んでいた幸せが実際に私に与えられていたら、本当に私を幸せにしてくれていたでしょうかと考えることがあります。

私は自分が牧師として働かせていただいている事実がまだ信じられません。この道は私が望むものではありませんでした。しかし神様が望まれていたことであると確信しています。

私の神学科入学の動機は、はっきり言えば「牧師になりたい」ではなく「道が開かれたから」というだけでした。ですから真面目に一生懸命学んでいたかと言われると自信を持って「はい!」とは言えません。今までにも多くの先生や仲間に迷惑をかけてきました。

しかしはっきりと言えることは、神学科へ導かれたことも、神学科で学ばせていただいたことも、そこから牧師へと召され、今実際に働かせていただくことも、全て私に必要だったことであり、私にとっての幸せだったのだということです。私自身が成長するために、神様にもっと近づかせていただくために必要であったということです。

私は現在、その証を持って牧師の働きをさせていただいています。はっきり言って不能の牧師ですが、私には与えられた証があります。それを繰り返し伝えさせていただくこと、そのために祈り、知恵をいただき、考え、実際に伝えることがどれだけ幸いなことか知らなかった私は、今とても幸せです。

セブンスデー・アドベンチスト教団
牧師 松田 健



「福祉は神様の存在ををより近くに感じる働き—

私が神学科の入学を決意したのは、子供を亡くした事が

きっかけです。その経験を通してそれまでの人生の価値観は一遍し、神様の大きな存在というものを体感せざるをえなくなりました。

そして、聖書についてもっと知りたいと言うただそれだけの気持ちで神学科へ行く事を決めました。日々課題に追われつつも新鮮で楽しい学びの時でした。しかし、学生時代まともに勉強せず、また楽な方へ逃げる性格の為、自分を一から叩き直すつもりでやりたい事ではなくやるべき事に重点を置き、しがみつきました。神学科での学びに目標を持つことは大切ですが、支えは信仰でした。

卒業後私は横須賀のシャローム浦上台へ就職しました。福祉の仕事は神様の存在をより強く感じる場所です。また、神学科の学びが糧となっています。

「イエスは答えられた、『本人が罪を犯したのでもなく、また、その両親が犯したのでもない。ただ神のみわざが、彼の上に現れるためである。』」

ヨハネによる福音書9章3節

シャローム浦上台
管理事務 会計 伊達 希望

アドミッションポリシー（求める学生像）

本学科は、セブンスデーアドベンチスト教団の神学教育機関として、同教団の牧師、伝道師、教師を養成するだけでなく、聖書の知識とアドベンチスト信仰を身につけ、教会の使命を担い、社会に貢献する信徒を育成することを目的としています。

この目的のために以下の資質を備えている学生を求めます。

1. 聖書を学び、アドベンチスト信仰を深めることを求める人
2. アドベンチストの使命である福音宣教を志す人
3. 聖書と向き合い自らを省み、謙虚に学ぶ姿勢を持つ人
4. 神と隣人に仕える奉仕の姿勢を持つ人
5. 将来の働きに備えるために、聖書のみならず幅広い教養を身につける意欲を持つ人
6. アドベンチストのライフスタイルを受け入れ実践する心構えのある人



MISSION FIRST



三育学院カレッジ神学科